

くしろ ☆ 市議会だより

議会日程

11月臨時会

11/27

提案説明/委員会審査・採決/委員長報告/本会議採決
(閉会后)

石炭対策特別委員会

12月定例会

(会期10日間)

12/2

市政報告/提案説明
質疑・一般質問

12/3、4

質疑・一般質問

12/7~9

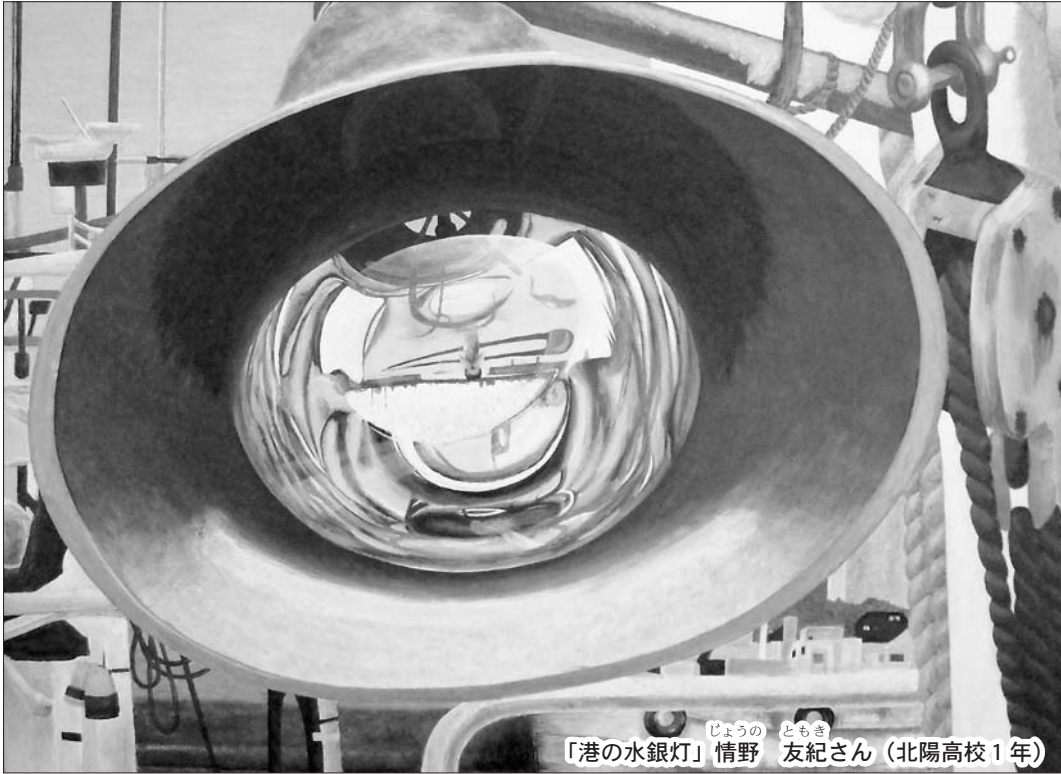
常任委員会審査

12/10

委員会採決

12/11

委員長報告
本会議採決



「港の水銀灯」情野 ともき 友紀さん (北陽高校1年)

11月臨時会では、市職員や議員の期末手当削減などを原案
どおり可決し、副市長の選任について同意しました。
12月定例会では、一般会計補正予算などを原案どおり可決
したほか、本会議及び委員会では、新年度予算編成と市政運
営のあり方、美原公設小売市場の今後の方向性などについて
論議がありました。

18億円の財源不足解消に向けて

……全庁挙げた取り組みを進める……

22年度予算編成と今後の市政運
営に対する市長の考え方について、
本会議及び委員会で論議がありま
した。

本会議では、市税収入の減少や
扶助費の増加などにより、今後も
厳しい財政状況が続くと考えられ
るが、予算編成に当たって、市長
は何に重点を置いて取り組むのか
との質問がありました。

市長は、景気低迷による税収減
などの影響により、現時点で約18
億円の財源不足が見込まれており、
さらには、市設魚揚場事業会計や
公設地方卸売市場事業会計の経営
健全化に取り組まなければならな
いことなどから、これまでも増
して厳しい状況になっている。こ
のため、予算編成に先駆けて事務
事業ヒアリングを実施し、見直し
や予算要求における検討課題の整
理を早い時期から行ってきている
が、地域や住民のために真に必要

な事業には優先して取り組まなけ
ればならないと考えており、学校
など公共施設の耐震化や子育て支
援を初めとした市民の安心安全の
確保、産業再生や観光振興の取り
組み、港湾整備など地域の将来に
向けた基盤づくりを重視して、予
算編成に当たることと考えている
と答えました。

委員会審査では、18億円の財源
不足解消に向けた取り組みについ
て質問がありました。

市長は、国の動向を注視し、現
時点で見込まれている財源不足の
解消に向けた予算編成作業を進め
ていくことが重要であり、歳出面
におけるこれまで以上の大胆な見
直しや、市税、使用料等の自主財
源の増収に向けた歳入面での徹底
した取り組み、さらには実施計画
登載事業の事業規模や実施時期の
見直しなどにより、財源を捻出し
たいと答えました。

〔共産党 石川明美議員〕

〔問〕 来春の新規高卒者への雇用対策として、市の臨時職員の優先枠拡大や、半日勤務などの独自の勤務形態について取り組めないか。

〔答〕 独自の勤務形態による採用は難しいが、新規高卒者の就職状況を見きわめながら優先枠の拡大などに努めたい。

〔公 明 秋田慎一議員〕

〔問〕 子ども手当の財源確保に向け、配偶者・扶養控除の廃止が検討されているが、これに伴い、保育料に影響はあるか。

〔答〕 仮に控除が廃止され、保育料の算定基準は現行のままとして試算すると、相当額の増となる家庭もある。

〔清風会 笠井龍司議員〕

〔問〕 市総合計画に、市長の選挙公約が反映されていないのであれば、計画の見直しをすべきでないか。

〔答〕 多くの市民が参画して策定した総合計画と選挙公約は、同じところを目指しており、見直しは必要ないと考えている。

〔阿音ク 鶴間秀典議員〕

〔問〕 教育の柱の一つとして、

〔ユネスコ・スクールへの加盟申請を、小学校を中心に促してはどうか。〕

〔答〕 ユネスコ・スクールの教育方法や活動内容に関する実践例を紹介するなど、情報提供に努めていきたい。

〔市政ク 土岐政人議員〕

〔問〕 旧道立釧路西高等学校跡地の利用について、これまでの経緯と現況を示してほしい。

〔答〕 道庁内で、同校跡地の利用希望の部署がなかったため、公売に踏み切ったと聞いている。また、現在までに購入希望者はなく、第2次の募集を検討中とのことである。



旧道立釧路西高校

〔自新ク 戸田 悟議員〕

〔問〕 姉妹都市相互の結びつきをより一層強める観点からも、

市職員間の人事交流を行ってはどうか。

〔答〕 人事交流は、職員のスキルアップにつながるなど有意義なものとして期待しており、22年度から湯沢市との交流を実施すべく、協議を進めている。

〔市民連 宮田 団議員〕

〔問〕 安心して出産をするため、妊婦健康診査の公費助成は、国の財政措置により23年4月以降も継続すべきでないか。

〔答〕 健診の公費助成は、妊婦の積極的な受診や経済的負担の軽減からも必要と考えており、国の財政措置が継続されるよう、働きかけていきたい。

〔無所属 草島守之議員〕

〔問〕 行政刷新会議が行った事業仕分けを、22年度予算編成に取り入れることはできないか。

〔答〕 事業仕分けの手法を検討する必要があるものと認識しているが、予算編成に向けての導入は、時間的な問題からも難しい。

〔共産党 村上和繁議員〕

〔問〕 昭和中央土地区画整理組合から、賦課金の滞納処分実施の申請が市にあった場合、どのような対応をするのか。

〔答〕 滞納処分の実施は、市の現行の体制では難しい。同組合には、今後も、賦課金に対する組合員の理解を求め、よくよう指導していきたい。

〔清風会 続木敏博議員〕

〔問〕 21年12月末で営業を終了する美原公設小売市場の今後の方向性について聞きたい。



営業終了となった美原公設小売市場

〔答〕 公設という一定の役割は終えたと考えている。今後、施設の活用方法などについて、早急に検討していきたい。

〔公 明 上口智也議員〕

〔問〕 小学校へのAEDの配備は、年次的に実施するのではなく、22年度予算において、全校一斉に実施してはどうか。

〔答〕 国の地域活性化・経済危

機対策臨時交付金の活用も視野に入れながら、22年度の予算編成の中で検討していきたい。

〔市民連 藤原勝子議員〕

〔問〕 文学館設置の実現に当たり、釧路からの文学発信拠点としての性格を持った施設とすべきでないか。

〔答〕 「釧路市文学資料活用会議」での幅広い議論を踏まえ、21年度中に文学館のあり方についての方向性を示したい。

〔共産党 梅津則行議員〕

〔問〕 地域経済活性化の観点からも、環境負荷低減のための住宅リフォームを推進していくべきでないか。

〔答〕 財源の確保や環境負荷低減に向けての幅広い検討が必要であり、今後、国や他都市の動向を見きわめながら研究していきたい。

〔市民連 渡辺慶蔵議員〕

〔問〕 23年度からの新環境基本計画策定に当たる新たな施策として、環境都市宣言をすべきでないか。

〔答〕 環境の現状認識や取り組みへの決意などは、環境基本条例に示しているが、施策推進の一手法として研究したい。

※ ユネスコ・スクールとは、ユネスコ憲章に示された理念を加盟校の教育現場で実践するため、国際理解教育の実験的な試みを比較研究し、その調整を図る共同体として発足した機関のこと。
※ 環境負荷とは、環境に与えるマイナスの影響を指す。

総務文教常任委員会

プロ野球公式戦再開に向け
市民球場の計画的整備を

北海道日本ハムファイターズ公式戦の22年度開催が休止となり、多くの市民が落胆している。この主な理由の一つとして市民球場の整備が挙げられることから、プロ球団のみならず一般利用者のためにも、リニューアルの計画を立てて整備していくべきでないかとの質問がありました。



整備が求められる市民球場

市長並びに教育長は、日本ハム球団から公式戦の開催休止という大変残念な結果が示された。市民球場の整備に関

しては、今後、球場全体の劣化度を把握するため調査を進めたい。また、一日も早い公式戦再開を球団側に働きかけていきたいと答えました。

財政経済常任委員会

定住自立圏構想に向け
市が中心市宣言

定住自立圏構想の取り組みを進めるに当たり、各自自治体が所有する施設の共同利用など、双方が経費をかけないコンパクトな仕組みづくりや、近隣町村と連携を深めた取り組みなどを検討していくべきでないかとの質問がありました。

理事者は、定住自立圏構想の制度は、一つの自治体だけでは住民生活に必要な機能の維持に限界があることから、中心市と周辺町村が協力し合いながら、住民が安心して暮らせるまちづくりを進めることを目的としている。市としては、本構想に取り組みむ意思表明として、中心市宣言を行うとともに、近隣町村と協議を進めながら、これまで以上に連携を深めていきたいと答えました。

建設常任委員会

旧厚生年金体育館
解体後は柳町公園として整備

旧厚生年金体育館の解体後について公園として整備することであるが、総事業費はどのくらいか。また、解体後整備する公園の規模や内容、必要性について質問がありました。



旧厚生年金体育館の解体作業

理事者は、同体育館の解体工事及び公園整備の総事業費は、約2億1千500万円であり、うち解体後の公園整備には約5千万円かかり、芝生広場・園路・休憩施設・駐車場の改良舗装を計画している。解体後の公園は、都市公園である

柳町公園の一部となるため、また、解体工事が都市公園事業で行われているため、跡地整備は事業の実施要件として必要であると答えました。

石炭対策特別委員会

釧路コールマインの研修事業
道と連携しバックアップへ

中国では今でも炭鉱事故が起きており、保安技術を移転する研修事業の意義は大きい。石炭の安定的な輸入をもちらす研修事業の継続は市政の要というべき課題ではないかとの質問がありました。

理事者は、釧路コールマイン株式会社は28年度までの事業計画を立てたことは、今後も生きた現場を活用した研修の受け入れ機関としての体制をとるという同社の決意の表れである。石炭の安定供給という国益にかなう事業に貢献できるよう、今後とも、道と連携しながらバックアップしていきたいと答えました。

民生福祉常任委員会

特定健診の受診率向上へ
集団健診等を実施

特定健康診査は予定よりも

受診率が上がっていないため、来年度に向けてどのような方針を検討しているのかとの質問がありました。

理事者は、アンケート調査の結果などを参考に、広報誌等の掲載内容の充実、公共施設等でのポスター掲示や誕生日に受診勧奨はがきを送付するなど、特定健診制度の周知に向けてのPR強化に努めている。また、平日に受診できない方のため、医療機関への働きかけ、さらには1月から3月の土・日曜日に試験的に市内各所で集団健診を実施するなど、新年度に向けた受診率向上に努力していきたいと答えました。



公共施設等で掲示されているポスター

姉妹都市を親善訪問

姉妹都市等交流促進議員連盟では、同連盟理事長戸田悟議員ほか4名の議員が11月10日から12日まで湯沢市を、同連盟副会長千葉光雄議員ほか4名の議員が11月17日から19

日まで鳥取市を訪問し、友好の絆を深めました。

12月4日に開催された第8回(第2次)議会改革等検討

協議会(上口智也座長)において、議会の活性化を図るため、本会議での一問一答方式や、市長など理事者側から議員への質問を認める反問権について、導入を決定しました。

導入時期は、今後改めて検討を進めることにしました。

本会議録画公開のお知らせ

ただいま、インターネット上で12月定例会本会議の様子を録画公開しています。ホームページの「鉚路市議会」の項目からアクセスし、ご覧ください。

議会を傍聴しませんか

市政を知る良い機会です。個人・団体などで、お越しください。次の2月定例会は、2月26日(金)午前10時から開会の予定です。

行政視察報告

〈財政経済常任委員会〉
10月26日〜29日
・呉市(産業技術総合研究所中国センター・中国木材株式会社視察)
・山口市(中心市街地活性化基本計画)
・北九州市(産地消の推進)

〈建設常任委員会〉
10月27日〜30日
・呉市(海上自衛隊呉地方総監部視察/橋梁長寿命化修繕計画策定への取り組み/外貨貨物取り扱い)
・大牟田市(天牟田・荒尾共同浄水場施設等整備・運営事業)
・福岡市(国際海上コンテナ取り扱い)

〈民生福祉常任委員会〉
11月3日〜6日
・北九州市(子育てふれあい交流プラザ/環境モデル都市)
・福山市(太陽光発電システム設置費補助事業)

〈総務文教常任委員会〉

11月4日〜7日
・大分市(消防の広域対応)
・松山市(食育推進計画/自主防災組織ネットワーク会議)

平成21年第6回11月臨時会審議結果

件名	市長提出	議案	○賛成 ×反対							審議結果	
			市民連合議員団(6)	公明党議員団(5)	清風会(5)	日本共産党議員団(3)	自由新政クラブ(4)	阿寒音別クラブ(4)	市政クラブ(2)		藤原厚議員
条例	一部改正条例 鉚路市特別職の職員に関する条例等の特例に関する条例	鉚路市職員給与に関する条例等	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	副市長の選任について同意を求める件		○	○	○	×	○	○	○	○	同意
条例	制定条例 鉚路市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成21年第7回12月定例会審議結果

件名	市長提出	議案	○賛成 ×反対 △継続審査							審議結果	
			市民連合議員団(6)	公明党議員団(5)	清風会(5)	日本共産党議員団(2)	自由新政クラブ(4)	阿寒音別クラブ(4)	市政クラブ(2)		藤原厚議員
予算	21年度補正予算 国民健康保険特別会計(7,414千円、総額19,410,906千円)/後期高齢者医療特別会計(10,231千円、総額1,792,718千円)/介護保険特別会計(42,000千円、総額10,716,819千円)/動物園事業会計/病院事業会計/水道事業会計/市設魚揚場事業会計/港湾整備事業会計	一般会計(3,049,851千円、総額102,766,602千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	制定条例 町区域の設定等に伴う関係条例の整理に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	一部改正条例 鉚路市議会の議決すべき事件に関する条例/鉚路市議会議員その他非常勤職員等の公務災害補償等条例	鉚路市保育に関する条例/鉚路市病院事業の設置等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道	認定 1路線(愛国南27号2)		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	鉚路市功労者表彰について同意を求める件(黒木 満氏、戸田 悟氏、石川明美氏、続木敏博氏)/人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件(小笠原寛氏、小川睦子氏、石川宜弘氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	同意
その他	北海道市町村備荒資金組合を組織する地方公共団体の数の減少に関する協議の件/北海道後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少に関する協議の件		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
専決	21年度補正予算 一般会計(新型インフルエンザワクチン接種の費用負担軽減に要する経費)/一般会計(9月7、8日の降雨に係る災害復旧経費)		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	制定条例 鉚路市環境負荷の低減等のための住宅リフォームの促進に関する条例		×	×	○	○	○	×	○	×	否決
意見書	緊急経済対策の早期実施を求める意見書/失業・雇用の緊急対策を求める意見書	住民税控除の縮小・廃止に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書		道立衛生学院の存続を求める意見書	○	×	○	○	△	○	○	○	可決
陳情	道立衛生学院の存続を求める意見書の件		○	×	○	○	△	○	○	○	採択
陳情	新・北海道石炭じん肺第3陣訴訟について「消滅時効」の援用に反対する意見書の件		×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
市長提出	専決処分報告3件(交通事故損害賠償額の決定等2件/物損事故損害賠償額の決定等1件)/20年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書/経営状況説明書(株式会社鉚路振興公社)										完了
監査委員提出	監査報告書/例月現金出納検査報告書(7~9月分)										完了

※ 現在、無所属議員は3名であるが、二瓶議長は採決に加わっていないため、他の2名の氏名を記載している。
※ 日本共産党議員団の議員数は4名であるが、欠席により採決に加わっていないため、11月臨時会は3名、12月定例会は2名と表記している。